

# 技能評価システム移転促進事業 (SESPP)

## 事業実施報告書【インドネシア】

担当講師	西谷 賢二氏 (パナソニックホールディングス株式会社)
実施期間	2022年12月12日(月)～12月16日(金)
実施場所	インドネシア共和国 東ジャカルタ市 松下ゴーベル財団・ハイテク金型センター
研修	技能評価トライアル (SET)、技能評価者認定 (SAC)
実施職種	機械製図 (CAD 作業) 2 級

2023年2月

## 結果概要

1. 対象者数 SET 評価者数 4 名 / 評価者認定合格者数 4 名  
受検者数 1 名 / 合格者数 0 名

## 2. 日程

日時	指導内容
12月12日(月) 8:00~16:00	<b>【技能評価トライアル準備】</b> <u>開講</u> ・研修における注意事項説明 ・専門家挨拶 <u>講習開始</u> ・評価者の役割と責務、実技試験問題・必要な機材・備品等について ・実技試験実施方法及び運営上の留意点について ・Auto CADによる作図と実技試験の運営方法を評価者と受験者に別れて役割演習 ・休憩 ・採点・評価実習(採点項目と採点方法について、評価チームの編成と役割分担 ・試験用機材のチェック、試験会場設営・機材の配列 ・本日の振り返り・質疑応答・明日以降のスケジュール確認・清掃作業
12月13日(火) 8:00~16:00	<b>【技能評価トライアル】</b> <u>準備作業等</u> <u>講習開始</u> ・評価者認定について(履歴書の書き方・認定申請書の書き方) ・休憩 ・採点評価作業 ・清掃作業
12月14日(水) 8:00~16:00	<b>【技能評価トライアル】</b> <u>準備作業等</u> <u>講習開始</u> ・受付・注意事項説明 ・2級実技試験(受検者1名) ・休憩 ・採点会場の設営及び採点準備 ・採点作業 ・会場撤収・清掃作業 <u>受検者用アンケート</u>
12月15日(木) 8:00~16:00	<b>【技能評価トライアル】</b> <u>準備作業等</u> <u>講習開始</u> ・採点・評価作業(採点項目:形状の作成及び表示・寸法等の記入・表題欄・ 図面の見栄え・作業態度採点・特別採点) ・休憩 ・試験結果表の作成・採点評価作業 ・会場撤収・清掃作業

<p>12月16日(金) 8:00~16:00</p>	<p><b>【技能評価トライアル及び評価者認定】</b>  <u>準備作業等</u>  <u>講習開始</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・厚生労働省視察担当者紹介・記念撮影</li> <li>・評価採点に関する説明</li> <li>・質疑応答</li> <li>・厚生労働省担当者ハイテク金型センター視察（専門家：西谷氏案内）</li> <li>・休憩（※金曜日の集団礼拝の為、昼休憩 90分）</li> <li>・技能実習生訓練施設視察（YMG：上野氏案内）</li> <li>・評価者チェックシートによる自己評価</li> <li>・専門家による技能レベルの確認</li> <li>・評価者チェックシートに基づくヒアリング</li> <li>・総括 まとめ、評価者認定</li> <li>・専門家挨拶</li> <li>・会場撤収・清掃作業</li> </ul> <p><u>評価者用・現地責任者用アンケート実施</u></p>
---------------------------------	--

### 3. 講評（西谷講師）

2019年より始まった、インドネシアにおけるCAD機械製図2級の技能評価システムを通じた技能移転を、今年も無事終えることができました。

2020~2021年はCOVID-19の影響で現地開催はできず、オンラインでSATおよびSETの対応を余儀なくされました。

やはり対面でなければ伝えきれない、微妙なニュアンスもある訳ですが、ようやく最初のSACも実施でき、アセッサーには腹落ちしていただけた様子で、こちらとしても安堵できました。

しかし、残念ながら今年の2級SET受検者は僅か1名でした。毎年3級受検者は10人以上いるので、2級にチャレンジできる環境を整えるよう、会社側の支援も必要だと痛感します。

### 4. アンケート結果

#### <SET> 【技能評価トライアル】

##### ◆評価者4名（回答者4名）

満足度：	大変満足=3人	満足=1人
役立ち度：	大変役立つ=4人	役立つ=0人
能力向上：	大変向上した=4人	向上した=0人
継続性：	是非継続すべき=4人	継続すべき=0人

##### 【改善点・提案】

- ・試験前に、プロッター（作図機器）やシステムを正しい状態に整備し、準備してほしい。
- ・CAD製図の技能評価者研修レベル1を実施してほしい。
- ・日本でのCAD試験の実施方法を直接見た方がよいと思う。

##### 【意見・感想・実施希望】

- ・レベル1のトライアルと、将来的な準備のためのディスカッション
- ・CADのソフトウェアを学ぶ
- ・CADのレベル2

◆受検者1名（回答者1名）

満足度：	大変満足=0人	満足=1人
役立ち度：	大変役立つ=0人	役立つ=1人
継続性：	是非継続すべき=0人	継続すべき=1人

【改善点・提案】

・これからも続けてほしい。

◆現地責任者1名（回答者1名）

継続性：	是非継続すべき=1人	継続すべき=0人
------	------------	----------

【改善点・提案】

・来年度の SAT/SET/SAC の実施も、クラスで対面式で行ってほしい。

【意見・感想・実施希望】

・IMDIA にはハイテク金型センターがあり、さまざまな高精度機器が設置されている。日本の国家資格試験も参考に、ハイテクに関わる新しい分野を開拓していきたいと考えている。